

**JASDAQ** 銘柄コード 7564

# 2012年3月期 第1四半期決算説明会

～ エブリデー・ロー・プライス商品の開発と新規地区の出店を強化 ～



**株式会社 ワークマン**  
2011年8月10日 開催

- ・第1四半期決算の概要 .....P3~P9
- ・2012年3月期決算の見通し .....P10~P13
- ・取組み状況 .....P14~P17
- ・第1四半期決算の詳細 .....P18~P22

---

# **第1四半期決算の概要**

**2012年3月期決算の見通し**

**取組み状況**

**第1四半期決算の詳細**

# 第1四半期決算の概要

<単位:百万円、%>

	2011年3月期		2012年3月期	
	第1四半期累計期間(4月～6月)		第1四半期累計期間(4月～6月)	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	12,767	+7.2	15,030	+17.7
(既存店売上高)	—	+5.1	—	+15.9
営業総収入	9,136	+10.5	11,072	+21.2
販売費及び一般管理費	1,840	+4.3	1,948	+5.9
営業利益	1,044	+34.5	1,683	+61.2
経常利益	1,279	+28.6	1,916	+49.7
特別損失	429	—	6	△98.6
四半期純利益	446	△18.2	1,046	+134.5
1株当たり四半期純利益	21円88銭		51円31銭	

# 第1四半期決算のポイント

## 出店状況

- 開店 6店舗、スクラップ&ビルド(既存店舗の活性化) 1店舗
  - ・重点開発エリアの福岡県に 5店舗開店
  - ・東日本大震災で被災した宮城県に「気仙沼店」開店
  - ・福島県の「相馬店」をスクラップ&ビルド(店舗面積 60坪→100坪へ拡大)
- 2011年6月末 671店舗  
(2011年3月末比 +6店舗、2010年6月末比 +18店舗)

## 店舗運営形態

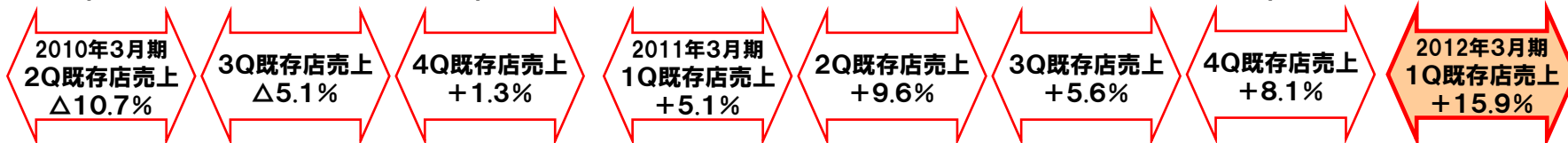
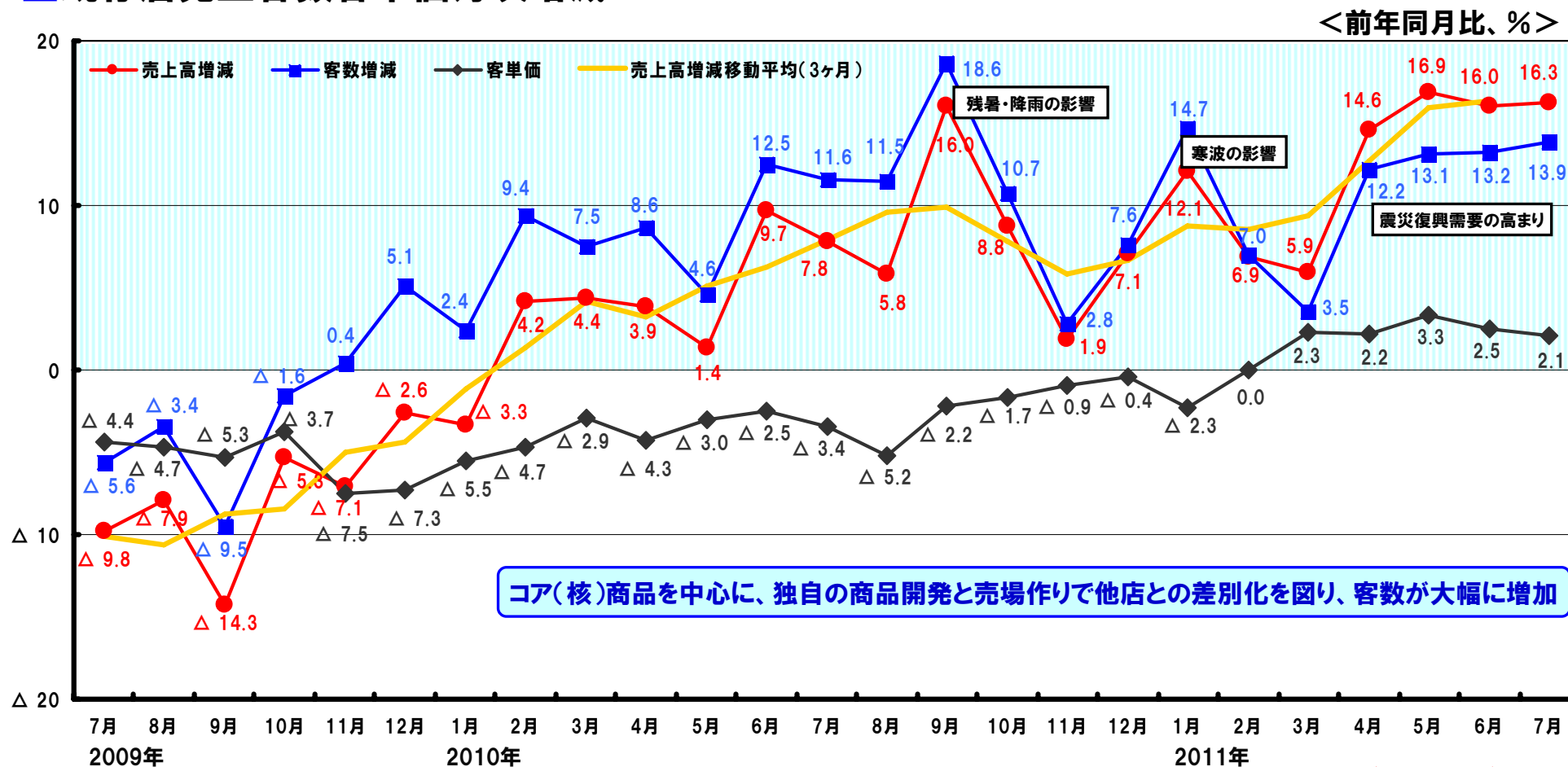
- フランチャイズ・ストア(FC店舗)2011年6月末 523店舗  
(2011年3月末比 +15店舗、2010年6月末比 +22店舗)
- FC店舗比率 77.9%  
(2011年3月末比 +1.5ポイント、2010年6月末比 +1.2ポイント)

## 販売強化

- 低価格政策(エブリデー・ロー・プライス)商品 92アイテムを新規展開
- 夏物のコア(核)商品を明確にした売場作りを推進
- 商品訴求型のテレビコマーシャルの放送と、30周年記念キャンペーンを実施

# 月次推移と要因

## ■ 既存店売上客数客単価月次増減



# 販売状況 第1四半期累計期間 4月～6月



チェーン全店売上高 150億円

<前年同期増減率>

	チェーン全店	既存店	東日本エリア 既存店	西日本エリア 既存店
売上高	+17.7%	+15.9%	+20.0%	+10.5%
客数	+14.8%	+12.9%	+16.5%	+8.4%
1日当たり平均客数	—	113人(+13人)	—	—
客単価	2,325円	2,331円	2,352円	2,272円
	+2.5%	+2.6%	+3.0%	+1.9%
1品単価	821円	823円	820円	827円
1人当たり買上点数	2.8点	2.8点	2.9点	2.7点

※1日当たり平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しております。

# 商品別売上高と要因

## ■チェーン全店商品別売上高

<単位:百万円、%>

商品別	2011年3月期 第1四半期累計期間		2012年3月期 第1四半期累計期間		要因
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	
ファミリー衣料 肌着・靴下・帽子・タオル・ エプロン等	1,106	+4.7	1,327	+19.9	気温が高めに推移した事と、節電による 職場環境の変化で、より「涼しく快適」な 衣料品の需要が高まる。
カジュアルウェア ポロシャツ・Tシャツ・ハイネック シャツ・ブルゾン等	1,255	+9.3	1,643	+31.0	吸汗速乾、消臭加工、通気性等、機能性に 優れた作業服、半袖Tシャツ、靴下等の販売 が好調。
ワーキングウェア 作業ジャンパー・作業ズボン・ つなぎ服・鳶衣料等	3,872	+3.9	4,560	+17.8	
履物 安全靴・安全スニーカー・地下足 袋・長靴・厨房シューズ等	2,614	+7.1	3,042	+16.3	コア(核)商品を中心とした売場展開で、 安全スニーカー、足袋靴、ゴム張り作業手袋 の販売が好調。
作業用品 軍手・革手袋・加工手袋・合羽・ ヘルメット・マスク等	3,384	+13.2	3,899	+15.2	震災の復旧・復興作業で、ヘルメット、 安全長靴の需要が高まる。
その他 食品白衣・医療白衣・オフィス ユニフォーム・不織布作業服等	533	△1.7	557	+4.5	震災の復旧・復興作業で、使い捨てタイプの ツナギ服、ヤッケ、マスク等の不織布用品の 需要が高まる。
合計	12,767	+7.2	15,030	+17.7	



# 商品別売上構成



## ■チェーン全店商品別売上構成比前年同期比較

<%>

		2009年3月期 第1四半期 累計期間	2010年3月期 第1四半期 累計期間	2011年3月期 第1四半期 累計期間	2012年3月期 第1四半期 累計期間	前年同期増減	2010年3月期	2011年3月期
衣 料	■ファミリー衣料	8.6	8.9	8.7	8.8	+0.1	9.7	10.0
	■カジュアルウエア	9.7	9.6	9.8	10.9	+1.1	9.2	9.7
	■ワーキングウエア	31.7	31.3	30.3	30.4	+0.1	29.0	28.4
用 品	■履物	19.7	20.5	20.5	20.2	△0.3	21.0	20.8
	■作業用品	26.0	25.1	26.5	26.0	△0.5	27.2	27.5
そ の 他	■白衣・ユニフォーム	4.3	4.6	4.2	3.7	△0.5	3.9	3.6
合計		100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0

---

*第1四半期決算の概要*

 **2012年3月期決算の見通し**

*取組み状況*

*第1四半期決算の詳細*

# 第2四半期決算の見通し



<単位:百万円、%>

	2011年3月期 第2四半期累計期間		2012年3月期 第2四半期累計期間			
	金額	前年同期比	修正予想		期初予想	
			金額	前年同期比	金額	予想差
チェーン全店売上高	24,361	+9.2	27,938	+14.7	25,491	2,447
(既存店売上高)	—	+7.2	—	+13.0	(+3.5)	(+9.5)
営業総収入	17,353	+11.3	20,031	+15.4	18,071	1,959
販売費及び一般管理費	3,709	+7.1	3,983	+7.4	3,902	81
営業利益	1,808	+32.5	2,662	+47.2	2,008	653
経常利益	2,254	+26.3	3,106	+37.8	2,426	680
特別損失	442	—	16	△96.2	94	△78
四半期純利益	939	△1.2	1,660	+76.8	1,246	413
1株当たり四半期純利益	46円03銭		81円38銭		61円09銭	

※2012年3月期第2四半期累計期間の業績予想を、2011年8月4日に修正しております。

# 通期決算の見通し



<単位:百万円、%>

	2011年3月期		2012年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
チェーン全店売上高	51,933	+8.9	54,550	+5.0
(既存店売上高)	—	+6.9	—	+3.6
営業総収入	37,010	+11.1	38,910	+5.1
販売費及び一般管理費	7,579	+7.4	7,949	+4.9
営業利益	4,476	+25.7	4,969	+11.0
経常利益	5,391	+21.6	5,825	+8.0
特別損失	557	+391.0	210	△62.4
当期純利益	2,742	+10.5	3,189	+16.3
1株当たり当期純利益	134円44銭		156円31銭	
1株当たり配当金	40円00銭		40円00銭	

# 決算の見通しポイント

## ■第2四半期業績予想を上方修正

- ・平年より気温が高く、夏物衣料品の販売が大幅に増加
- ・東日本大震災の復旧・復興作業により、作業服、作業用品の需要が増加
- ・チェーン全店売上高 279億円 前年同期比 +14.7%(既存店 +13.0%)

## ■通期業績予想

- ・震災の影響で消費環境の不透明感が高まっており、通期業績予想は期初予想を据え置く
- ・チェーン全店売上高 545億円 前期比 +5.0%(既存店 +3.6%)

## ■販売体制の強化

- ・販売増に合わせた、商品供給体制の整備  
→商品計画数量と流通センター在庫の見直し
- ・コア(核)商品を明確にした売場作り  
→夏物商品の成功事例と反省点を、秋冬商品の売場作りに活かす
- ・30周年記念キャンペーン第二弾を実施
- ・スーパーバイザー(店舗指導員)の教育強化で店舗指導力を高める

---

第1四半期決算の概要

2012年3月期決算の見通し

 **取組み状況**

第1四半期決算の詳細

# 出店計画

人口の多い、南関東、近畿エリアのドミナント形成と福岡地区の出店拡大で客数増加を図る

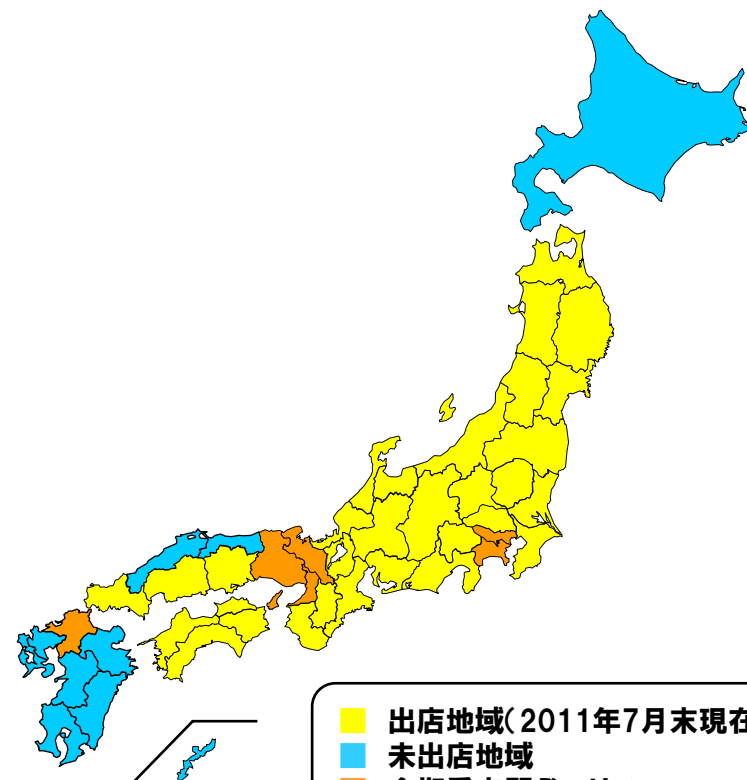
## 2012年3月期計画

- ・開店 25店舗、閉店 4店舗
- ・スクラップ&ビルド(既存店の活性化) 2店舗
- ・期末店舗数 686店舗(前期末比 +21店舗)

## 出店状況

<店舗数>

	4月～7月 出店実績	開店準備中 (契約済)	通期予想
東 北	1		1
関 東		1	4
中 部		2	3
近 畿		1	4
中 国			2
四 国			2
九 州	6	1	9
合 計	7	5	25



# フランチャイズ(FC)化の推進

## 個店売上の向上でフランチャイズ化を推進

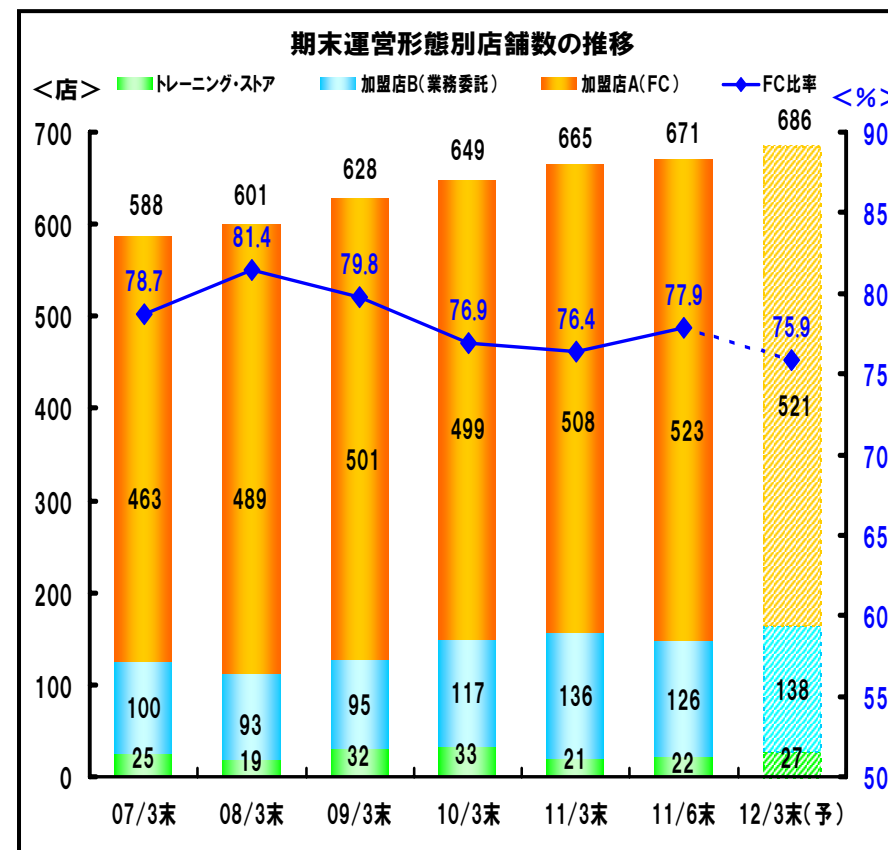
### 2012年3月期計画

フランチャイズ・ストア(加盟店A契約) 521店舗(前期末比 +13店舗)

### FC化状況

4月～6月の店舗運営形態の推移(開店含む)

<店>			
	増加	減少	増減合計
加盟店A(FC)契約 (内B契約からの変更)	+23 (16)	△8	+15
加盟店B(業務委託)契約 (内A契約からの変更)	+8 (0)	△18	△10
トレーニング・ストア	+15	△14	+1





# エブリデー・ロー・プライス(EDLP)商品の推進

独自の商品開発で実現した低価格商品で、作業服・作業用品需要の高まりに応える

## ■ 2012年3月期計画

- ・チェーン全店売上高に占める構成比 43.0%(前期実績 41.3%、前期比 +1.7ポイント)
- ・新規に 150アイテムを展開(6月末現在 92アイテム)

## ■ EDLP商品販売状況

	2011年3月期第1四半期実績		2012年3月期第1四半期実績			2012年3月期通期計画	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
EDLP合計	5,321	41.7	5,985	39.8	+12.5	23,450	43.0

## ■ PB商品の開発状況

- ・品質、機能、価格で差別化
- ・特に戦略的商品は「WORKMAN BEST」で展開
- ・6月末現在 PB商品 57アイテムを展開  
(内 WORKMAN BEST 26アイテム)

### 「WORKMAN BEST」



マジックドライ吸汗速乾  
ハニカム半袖Tシャツ  
1着 499円



アニエール  
消臭長袖シャツ  
消臭カーゴパンツ  
各 1,900円



精密・品質管理・クリーン作業に最適  
匠の手プレミアム  
白ウレタン背抜き手袋  
1双 199円



軽荷物の運搬物流作業に最適  
匠の手  
天然ゴム薄手背抜き手袋  
1双 98円 10双 950円

---

**第1四半期決算の概要**

**2012年3月期決算の見通し**

**取組み状況**

 **第1四半期決算の詳細**

# 貸借対照表1

<単位:百万円>

資産の部	2011年 3月期末	2012年3月期 第1四半期末	増減	増減要因
流動資産	24,426	24,459	33	
現金及び預金	15,769	15,428	△341	
加盟店貸勘定	3,985	4,338	353	対象店舗が22店舗増加(449店舗→471店舗) 店舗在庫の増加で貸付金額が1店舗当たり約33万円増加
商品	3,713	3,747	34	流通センター在庫が1億13百万円増加 店舗在庫は直営店9店舗減少により約79百万円減少
固定資産	13,543	13,618	75	
有形固定資産	6,722	6,759	37	
建物(純額)	2,361	2,308	△52	出店・閉店状況 出店6店舗、S&B1店舗 出店形態(S&B含む) 建物リース6店舗、土地リース1店舗
構築物(純額)	676	664	△11	
土地	2,966	2,966	—	
リース資産	425	535	109	4店舗で1億9百万円増加
無形固定資産	179	188	8	ソフトウェア取得
投資その他の資産	6,640	6,669	28	
差入保証金	5,370	5,390	19	建物リース契約での地主への建設協力金の差入
繰延税金資産	550	561	10	
資産合計	37,969	38,077	108	

# 貸借対照表2



<単位:百万円>

負債/純資産の部	2011年 3月期末	2012年3月期 第1四半期末	増 減	増 減 要 因
流動負債	7,296	7,060	△235	
買掛金・加盟店買掛金	2,838	2,928	89	
未払法人税等	1,466	785	△681	
その他	1,556	1,947	390	
未払金	972	1,285	312	
固定負債	2,187	2,300	112	
リース債務	441	553	111	4店舗で1億11百万円増加
資産除去債務	559	563	4	
負債合計	9,483	9,360	△122	
株主資本	28,485	28,716	230	
純資産合計	28,486	28,716	230	自己資本比率75.4% 0.4ポイント増加
負債純資産合計	37,969	38,077	108	

# 損益計算書1



<単位:百万円、%>

	2011年3月期 第1四半期累計期間		2012年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
営業収入	2,102		2,654		+26.3	
加盟店からの収入	1,368		1,787		+30.6	加盟店期中平均店舗数 当第1四半期 519店舗、前第1四半期 501店舗 18店舗増 加盟店売上高 当第1四半期 126億58百万円、前第1四半期 106億 63百万円 18.7%増 荒利率 当第1四半期35.3%、前第1四半期35.1% 0.2ポイント改善
その他の営業収入	733		866		+18.1	チェーン全店仕入高前年同期比24.9%増加 業務受託収入21.3%増加
売上高	7,034		8,418		+19.7	
直営店売上高	2,103	(100.0)	2,372	(100.0)	+12.8	直営店期中平均店舗数151店舗(1店舗増加)
加盟店向け商品供給売上高	4,930		6,045		+22.6	加盟店売上高18.7%増
営業総収入	9,136	100.0	11,072	100.0	+21.2	
直営店売上原価	1,321	14.4	1,394	12.6	+5.5	
加盟店向け商品供給売上原価	4,930	54.0	6,045	54.6	+22.6	加盟店向け商品供給売上高と同額を計上
売上原価	6,251	68.4	7,439	67.2	+19.0	

# 損益計算書2



<単位:百万円、%>

	2011年3月期 第1四半期累計期間		2012年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
売上総利益	(782)	(37.2)	(978)	(41.2)	+25.0	仕入割戻しの増加と直買取引で仕入コストの減少
営業総利益 (営業収入+売上総利益)	2,884	31.6	3,632	32.8	+25.9	
販売費及び一般管理費	1,840	20.2	1,948	17.6	+5.9	増減要因 人件費 約1,700万円増加 広告宣伝費 約1,900万円増加 流通センター運営費用 約3,600万円増加 加盟店B(業務委託)契約店舗 期中平均8店舗増 約2,000万円増加 旅費交通費・消耗品等 約2,700万円増加 水道光熱費等 約1,200万円減少
営業利益	1,044	11.4	1,683	15.2	+61.2	
営業外収益	243	2.7	241	2.2	△0.7	
営業外費用	7	0.1	9	0.1	+19.0	
経常利益	1,279	14.0	1,916	17.3	+49.7	
特別損失	429	4.7	6	0.1	△98.6	減損損失 営業不振店3店舗、閉店予定店1店舗で約600万円
四半期純利益	446	4.9	1,046	9.5	+134.5	

# 本資料お取扱に関してのお願い

---

- 本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。
- 本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。
- 本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

**説明会にご出席いただき  
ありがとうございました。**



**株式会社ワークマン**  
銘柄コード: 7564(JASDAQ)

**お問い合わせ先: 経営企画部IR室**

**TEL: 03-3847-8190**

**E-mail: [wm\\_seibi@workman.co.jp](mailto:wm_seibi@workman.co.jp)**

**<http://www.workman.co.jp/>**